

1年次の技術・家庭の授業風景－タイピング練習－

今号では、**1年次(中1)の技術・家庭科**の授業を紹介します。下の枠内の文章と写真は、授業担当の**村越先生**が提供してくれました。

技術・家庭科の授業の中で、**タイピングの練習**を行いました。現在、多くの人がスマートフォンやタブレットを使いこなしていますが、大学で論文を書く際や社会人として仕事をする際には**キーボードを使ったタイピングの技能**が必要になってきます。本校で行っているミニ課題探究や理数探究でも、**ワードやエクセル、パワーポイント**などのソフトウェアの活用も必要になってきます。それらのために、技術・家庭科の授業では、タイピングの技能を高めたり、ソフトウェアの使い方などの学習も行っています。先日は、**ホームポジションを確認**し、和文や英文の入力と合わせて、大文字の入力方法や「?」の入力方法など、基本的なことを確認しました。

本校では、6月と10月に行われる毎日新聞社主催の「**毎日パソコン入力コンクール**」に参加しています。**1年次生から3年次生**までは「和文」、「英文」、「英単語」、「漢字」の部門に参加し、**4年次生**は「和文」と「英文」の部門に参加します。全国規模のコンクールに参加し、競い合うことでタイピングの技能を高めたり、基礎学力の向上に努めています。そして、毎年このコンクールで上位入賞を果たしています。

現在、スマホ等の普及により、「**キーボードが打てない大学生**」という話をよく聞きます。私は、キーボード入力は、「**基本スキル**」だと思います。生徒の皆さんは、一生懸命タイピングの練習に取り組んで欲しいと思います。

